

ツイストペア伝送 HDMI 延長器

MUX-EH500456



クイックスタートガイド

このたびは MuxLab ツイストペア伝送 HDMI 延長器をお買い上げ下さいまして、誠にありがとうございます。このクイックスタートガイドでは、基礎的な機器の接続方法を簡単にご紹介します。

詳細は、以下 URL より取扱説明書をダウンロードしてご覧下さい。

<https://jimgs.jp/support/downloads/muxlab.html>



同梱品の確認

■ MUX-EH500456(送信器・受信器セット)の場合

MUX-EH500456-TX(送信器) x1 / MUX-EH500456-RX(受信器) x1 / アフターサービズ規定 x1 / AC アダプター x2 / IR エミッターケーブル x1 / IR センサーケーブル x1

- ※ IR ケーブルの見分け方：ケーブルのプラグ金属部分で見分けることができます。以下のようにエミッターはモノラルプラグのため黒色の輪が 1 本、センサーはステレオプラグのため 2 本あります。

▼IR エミッター



▼IR センサー



■ MUX-EH500456-TX(送信器のみ)の場合

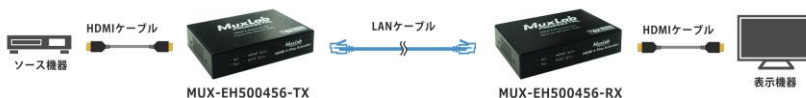
MUX-EH500456-TX(送信器) x1 / アフターサービス規定 x1 / ACアダプター x1

※ IR ケーブルは付属しません。

接続手順

いずれの場合も、接続するすべての機器の電源をオフにした状態から接続を始めて下さい。また、本機は入力信号の種類により伝送可能な最長距離が変わるため、予めご確認ください。(4K 伝送時：最長 70m まで / 1080P 伝送時：最長 100m まで)

■ 送信器と受信器を接続する場合



1. ソース機器⇄送信器、表示機器⇄受信器を HDMI ケーブルで接続します。
2. 送信器と受信器を LAN ケーブルで接続します。
3. 必要に応じて IR センサーケーブルを送信器に、IR エミッターケーブルを受信器に接続します。
4. 送信器と受信器に付属の AC アダプターを接続します。
5. 受信器、送信器、表示機器、ソース機器の順に電源をオンにします。

■ 送信器と HDBaseT 表示機器を接続する場合



1. ソース機器⇄送信器を HDMI ケーブルで接続します。
 2. 送信器⇄HDBaseT 表示機器を LAN ケーブルで接続します。
 3. 送信器に付属の AC アダプターを接続します。
 4. 表示機器、送信器、ソース機器の順に電源をオンにします。
- ※ 全ての HDBaseT 製品との組み合わせを動作保証するものではありません。
事前に動作検証いただくことを推奨します。

トラブルシューティング

本体 LED の HDMI LED の ON は点灯もしくは点滅、OFF は消灯を表します。(HDCP1.4 コンテンツの再生時は点灯し、非 HDCP・HDCP2.2 コンテンツの再生時は点滅します。)

事象	本体 LED (送受信器ともに)			確認すべき事項 推定される解決策
	Power	HDMI	RJ45	
表示しない	OFF	OFF	OFF	正しく電源供給されているか
表示しない	ON	OFF	OFF	LAN ケーブルの品質確認
表示しない	ON	OFF	ON	HDMI ケーブルの品質確認
表示しない	ON	ON	ON	LAN ケーブルの長さ確認
ちらつく	ON	ON	ON	LAN ケーブルの品質・長さ確認
ちらつく(周辺機器 ON 時)	ON	ON	ON	LAN ケーブルを STP に変更 (周辺ノイズ干渉)
音声途切れ	ON	ON	ON	LAN ケーブルの品質・長さ確認
緑・ピンクの色調異常	ON	ON	ON	本機電源を OFF/ON (DDC 通信異常), LAN ケーブルの品質確認
IR が動かない	ON	ON	ON	センサー側がリモコン, エミッター側が装置に向いているか確認
IR が動かない	ON	ON	ON	妨害光(太陽光, 蛍光灯, ハロゲンランプ等)から IR 機器を離す
IR が動かない	ON	OFF	ON	RF ノイズを発生する機器(テレビ等)から IR 機器を離す